

# 三沢厚彦

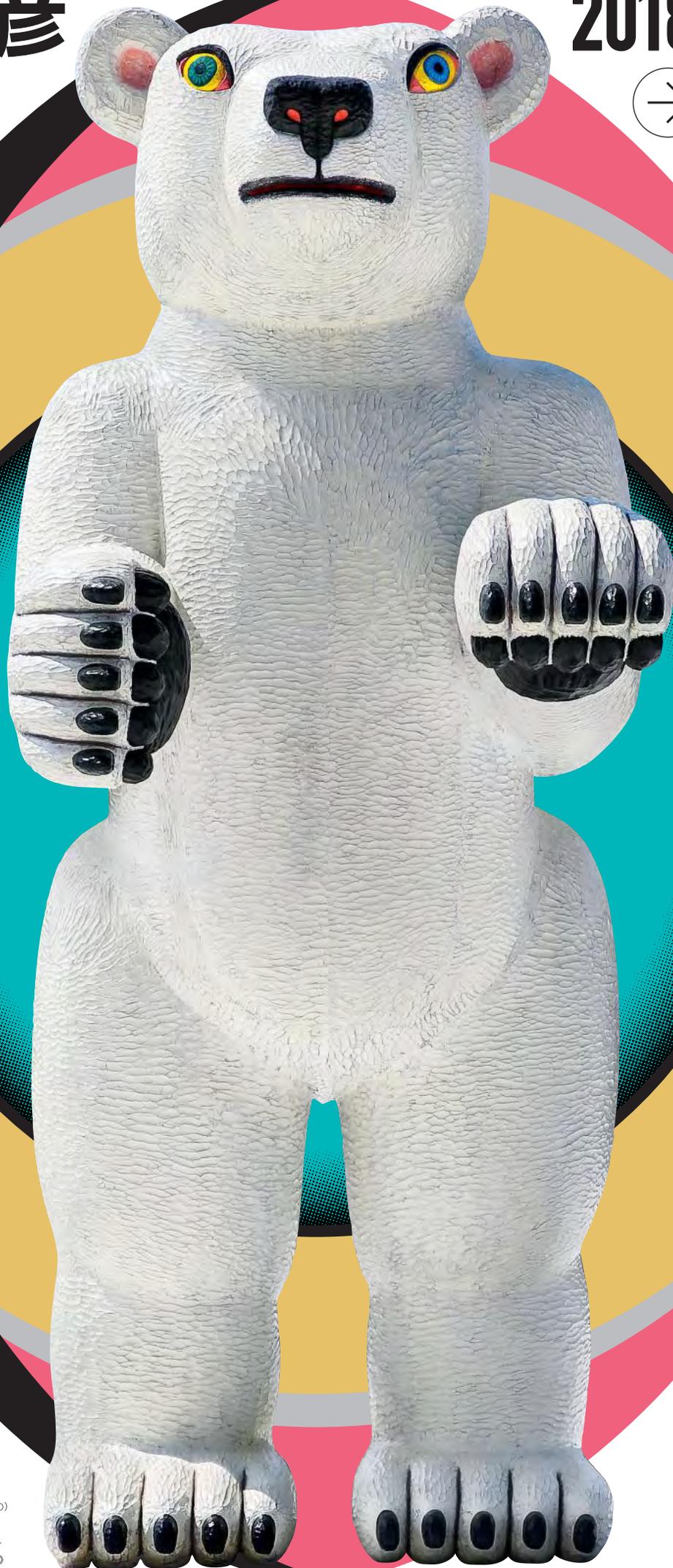
## ANIMALS IN TOYAMA



2018.10.20 SAT  
→ 12.25 TUE

開館時間=9:30-18:00  
(入館は17:30まで)  
休館日=毎週水曜日  
(11月7日は開館)

Opening Hours:  
9:30am-6:00pm  
(Last admission is  
5:30pm)  
Exhibition Closed:  
Wednesdays  
(Except  
November 7)



富山県美術館  
アート&デザイン

- 主催：三沢厚彦展実行委員会  
(富山県美術館、北日本放送)
- 後援：朝日新聞富山総局、北日本新聞社、富山新聞社、  
北陸中日新聞、毎日新聞富山支局、読売新聞北陸支社
- 協力：西村画廊、アニマルハウス
- 富山県美術館 〒930-0806 富山市本場町3-20  
Toyama prefectural Museum of Art and Design (TAD)  
3-20 Kiba-machi, Toyama City, Toyama, 930-0806  
Tel: 076-431-2711 <http://tad-toyama.jp>
- 写真右：《Animal 2017-01-B》2017年/ブロンズ、塗料/  
撮影=小杉善和/当館蔵 写真左：《Animal 2009-04B》  
2009年/ブロンズ、塗料、油彩/撮影=内田芳孝

# MISAWA ATSUHIKO ANIMALS IN TOYAMA

# 三沢厚彦 MISAWA ATSUHIKO ANIMALS IN TOYAMA

小・中・高校生は  
観覧無料

三沢厚彦(1961-)は2000年からゾウやキリンなどの動物をモチーフとした彫刻「ANIMALS (アニマルズ)」シリーズを発表しています。樟(クスノキ)を使い、ほぼ等身大に彫り込み彩色をした木彫は、見るものの記憶やイメージを喚起させ、圧倒的な存在感を放っています。近年ではユニコーンや麒麟など空想上の動物にも挑戦し、生のリアリティを追求しています。

富山県美術館(TAD)には、2016年の建設段階から制作を依頼し、昨年の開館時より、屋外広場、屋上に恒久設置されている三沢作品があります。立山開山伝説にも触発された作品で、TADのアイドルとして愛されています。立山をテーマとする新作プロジェクトも加わり、代表作「アニマルズ」の彫刻、絵画、素描等約120点をご紹介します。



《Animal 2008-02》  
2008年  
樟、油彩  
撮影：内田芳孝



《Cat 2013-03》  
2013年  
樟、油彩  
撮影：岡野圭

## 三沢厚彦 × アニマルハウス IN TOYAMA

2017年秋に開催された「三沢厚彦 アニマルハウス：謎の館」展。渋谷区立松濤美術館を舞台に、三沢さんのアニマルズのもと、舟越桂さん(彫刻家)、小林正人さん(画家)、杉戸洋さん(画家)、浅田政志さん(写真家)が集い、創作活動が展開され、大きな話題となりました。富山でも、アニマルハウスの新作を紹介します!

「先日、立山を散策し、富山のアニマルズ展の構想を練ってきました。アニマルハウスのメンバーにも話をしたところ、立山をテーマに共同制作をすることになりました。ご期待ください。」

三沢厚彦

## 会期中のイベント

### ● スペシャルトーク 「アニマルハウス IN TOYAMA」

三沢厚彦(彫刻家) × アニマルハウスメンバー

伝説の展覧会「アニマルハウス」の作家たちが集合する!? 富山ならではの新作を発表。

日時：10月20日(土) 15:00～(約90分)

会場：3階ホール/定員120名 \*当日先着順。参加には観覧券が必要です。

### ● スペシャル対談

スペシャルゲストと三沢さんが「アニマルズ」についてお話しします。

1. 天童荒太(小説家) 10月27日(土) 14:00～(約90分)
2. 寺田農(俳優) 11月10日(土) 15:00～(約90分)
3. 舟越桂(彫刻家) 12月2日(日) 15:00～(約90分)

\*いずれも 会場：3階ホール/定員120名/事前申込制

(締切日 ①10月13日(土) ②10月27日(土) ③11月18日(日))

抽選にて整理券を発行します。参加には観覧券、整理券が必要です。

### ● アーティストトーク 三沢厚彦

日時：12月25日(火) 15:00～(約60分)

集合場所：2階ホワイエ \*申し込み不要。参加には観覧券が必要です。

### ● 公開制作 三沢厚彦 × 舟越桂 「粘土で首像をつくる」

日時：12月1日(土) 15:00～(約60分)

会場：3階ホール/定員60名 \*当日先着順。参加には観覧券が必要です。

### ● 三沢厚彦によるワークショップ

大人向け「樟(クスノキ)の板材でレリーフを彫る」

日時：11月24日(土)、25日(日) 10:00～16:00

会場：3階アトリエ/定員10名(両方参加できる方)

子ども向け「樟(クスノキ)の端材で動物をつくってみよう」

日時：12月8日(土) 13:30～16:00

会場：3階アトリエ/定員15組30名

\*いずれも事前申込制、先着順。参加には観覧券が必要です。

詳細・追加情報はHPをご覧ください。

お申込み方法は、はがきかファックスで美術館三沢展係まで、お申込みください。内容は都合により変更する場合があります。



《春の祭典》2016年/パネル、アクリル、色鉛筆



《Animal 2016-01》2016年/樟、油彩/撮影：渡邊郁弘

- 会期=2018年10月20日(土)～12月25日(火)
- 開館時間=9:30～18:00(入館は17:30まで)
- 休館日=毎週水曜日(11月7日は開館)
- 観覧料=前売・一般 1,000円/一般 1,300(1,000)円/大学生 700(500)円  
※( )内は20名以上の団体料金  
※企画展入場当日に限りコレクション展もご覧いただけます。  
※各種手帳をお持ちの障がい者の方および付添者1名の観覧は無料  
※学校観覧、社会教育活動としての児童・生徒の引率者は無料

- 前売券販売所(会期前まで販売)  
富山県美術館、富山県水墨美術館、チケットぴあ(Pコード:769-281)、アーツナビ

- ◎ 展示協力：小田原文化財団
- ◎ 協賛：富山県民共済、北陸電気工事、三進堂、ホテルグランテラス富山



- JR富山駅新幹線 改札口(富山駅南口)から・・・  
徒歩：約20分/タクシー：約10分  
バス：7番のりばより乗車、「富山県美術館」下車すぐ
- あいの風とやま鉄道 改札口(富山駅北口)から・・・  
徒歩：約15分/タクシー：約3分  
バス：1番のりばより乗車、「富山県美術館」下車すぐ
- 富山空港から・・・タクシー：約20分(渋滞なし) ※約9km
- 北陸自動車道から・・・富山I.C.から国道41号経由：約15分  
※美術館の駐車数(8:00～22:30)は限りがあり、土日や祝日等は混雑が予想されます。お越しの際はなるべく公共交通機関をご利用いただくか、満車の際は恐れ入りますが周辺駐車場をご利用ください。

〒930-0806 富山県富山市市場町3-20

TEL:076-431-2711 FAX:076-431-2712



## 富山県美術館

Toyama Prefectural Museum of Art and Design